

近江八幡とヴォーリズの建築

◎ 伝道と建築

- ・建築部の仕事……伝道資金の源であるだけでなく 直接的なキリスト教精神の表現

『ヴォーリズ建築事務所作品集』1937年出版 序言 より

「至極簡単なる普通の住宅をはじめ、条件の多い建物に至るまで、最小限度の経費を以つて、最高の満足を与え得る建築物を、人々に提供せんと、一途に努力し来つた。」

「建築設計の多くは総合的のもので、特定の型に囚われることを避け、各種異型の特徴を統一したるものである。即ち、古典型を選択し、これに近代的改善を施せるもの」

◎ 建築活動の成功

- ・宣教師ネットワーク

近江ミッション住宅 1913～1921

「世界の中心、即ち近江国八幡に「アメリカ町」と呼ばれておる所があります。……諸君どうぞ

- ・廣岡浅子の支援 一柳満喜子との結婚
- ・近江ミッションの発信力（近江八幡＋軽井沢、『湖畔の声』誌の発行）

・チームワーク「ヴォーリズ建築事務所」（統制のとれた団体で、必要な専門家達が、各自の専門を担当し、又専門家同志の相互扶助をなしうる建築事務所）

◎ 建築界のなかで

◎ 特色とヴォーリズが目指したもの

建築家の目指すもの…… 空間 / 構造 / 新しさ / 個性

ヴォーリズの建築

- ★ミッション スピリット
- ★健康 生活 …… アメリカ式の導入 合理性（機能性・経済性）

◎ 設計思想は …… ドメスティシティ Domesticity の実現

- ★ピューリタニズムの生活思想 →ヴォーリズの設計理念
Healthy & Natural / Simplicity / Rational

☆参考書籍

ミネルヴァ日本評伝選「ウィリアム・メレル・ヴォーリズ」2021年／山形政昭・吉田与志也
創元社「ウィリアム・メレル・ヴォーリズの建築」2018年／山形政昭